

## 第16回日本磁気科学会 年会開催におけるお願いと注意事項のまとめ

- (1) 今回の年会では、会場での発表および聴講とオンラインでの発表および聴講のハイブリッド形式で実施します。学会会員みなさまのご理解とご協力といただいたうえで、第16回年会催際をいたします。今後、第16回年会を成功させるために、
  - A. 口頭発表および聴講要領
  - B. ポスター発表および聴講要領を参加登録の皆様にもメールや年会ホームページでお知らせいたしますので、ご確認ください。
- (2) オンライン参加者およびポスター発表者は、昨年度と同様、Zoom 会議システムを利用します。オンラインでご参加、聴講する場合には、ミーティング ID とパスコードが必要です。参加費振込の確認ができた方のみ、口頭発表とポスター発表のミーティング ID とパスコードなどの情報を会議直前にお送りする予定です。
- (3) 本年会でオンラインでの会議参加に際し、インターネットやネットワーク、PC、アプリケーション、ソフトウェアおよびその他機器などの不調で、ご発表やご聴講における不十分な事態が生じた場合でも、本実行委員会はその一切の責任を負うことはできませんので、あらかじめご了解願います。
- (4) 会場入り口にて検温を行います。37.5°C以上の方は参加の辞退をお願いします。これに関わる参加費の返却は行いませんので、体調管理を万全をお願いします。
- (5) 会場内では不織布マスクの着用をお願いします。
- (6) 現地参加予定で申し込まれた方に名札を受付にて配布しますので、会場内での着用をお願いします。

その他、不明なことがあれば、実行委員会：[cst.magnenkai16@nihon-u.ac.jp](mailto:cst.magnenkai16@nihon-u.ac.jp) までお問い合わせください。

要領に変更等があれば、年会ホームページを介してアナウンスします。

ご不便やご心配をおかけしますが、皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

以上、よろしくお願い致します。

日本磁気科学会第16回年会 実行委員長 安藤 努

## A. 日本磁気科学会 第 16 回年会口頭発表および聴講要領

本年会はハイブリッド形式のため、口頭発表は、Zoom 会議システムを使用し、現地発表とオンライン発表を併用して実施します。

年会の口頭発表と受賞記念講演は下記の要領に従って進めます。

1. オンラインで口頭発表、受賞記念講演および聴講される方
  - (1) オンラインで参加される方は、事前にお知らせした年会の Zoom 会議システムの ID/パスワードより Zoom 会場にお入りください。
  - (2) Zoom に入室された際、名前の箇所を「講演番号・氏名・(所属[略称])」(例：10-00 安藤 努 (日大)) としてください。参加者名簿との確認を実行委員が行います。
  - (3) 参加および聴講時は、基本「ミュート」「カメラオフ」でお願いします。
  - (4) Zoom での聴講時、音声が聞こえづらいなど何かありましたら、チャットでお申し付けください。その後はホストの指示に従っていただきますようお願いいたします。
  
2. 現地で口頭発表、受賞記念講演をなされる方
  - (1) ご自身の PC やタブレット等の端末で発表をお願いいたします。
  - (2) 発表者は演台のご自身の PC を用いて Zoom の画面共有機能を利用して発表をお願いします。会議場内前方の大型スクリーンに Zoom の共有画面（パワーポイントの画面等）が映し出される予定です。
  - (3) 会場では、学内無線 LAN「cit-visitor」が利用できます。ID/パスワードは会場の掲示をご確認ください。
  - (4) 発表の際は不織布マスクの着用をお願いします。

## B. 日本磁気科学会 第16回年会ポスター発表および聴講要領

1. 11月7日(月)15時10分開始のポスター発表の下記の要領に従って進めます。
  - (1) 全てのポスター発表は、Zoom会議システムのブレイクアウトルーム機能を使ったオンライン形式で行います。
  - (2) ポスター発表の聴講およびポスター審査に関してもZoom会議システムのブレイクアウトルーム機能を使ったオンライン形式で行います。
  - (3) Zoomに入室された際、名前の箇所を「講演番号・氏名・(所属[略称])」(例:P-00 安藤努(日大))としてください。
  - (4) ポスター発表者は、必ず11月7日(月)14時30分~15時までの間に、年会のZoom会議システムのポスター発表者用のID/パスワードを使って参加し、自身の「ブレイクアウトルーム」が作成されているか確認してください。ブレイクアウトルームは、講演番号と発表者氏名で認識できるようにする予定です。Zoom参加後に問題が生じた場合は、ホストまでお声がけください。参加前に問題が生じた場合は、実行委員会(cst.magnenkai16@nihon-u.ac.jp)まで連絡ください。この時間帯に参加されていなくても、座長から発表者に問い合わせは致しません。
  - (5) 自身のブレイクアウトルームが作成されているかを確認次第、Zoom会議システムのメインルームで開始時刻までお待ちください。
  - (6) ポスターセッションは、15時10分~17時10分を予定しています。座長は実行委員長が行います。座長の指示に従ってください。
  - (7) 座長からの指示後、各自、自身のブレイクアウトルームに移動し、ポスター発表してください。各自のブレイクアウトルームで画面共有などの利用ができます。
  - (8) ポスターの発表は、実際のポスターのパワーポイントファイルまたはPDFファイル等を画面共有して行ってください。
  - (9) 全体へのアナウンスなどは、Zoom会議システムのチャット機能を使って行います。
  - (10) ポスター賞を申し込まれた方のブレイクアウトルームには、審査員もアクセスして聴講します。
  - (11) ポスター発表終了時間になりましたらアナウンスをします。速やかにブレイクアウトルームからご退出願います。発表終了後、ブレイクアウトルームは削除する予定です。
2. ポスターボードの利用について
  - (1) 会場にポスターボードを用意いたしますので、年会開催期間中、自身の講演番号のポスターボードにポスターの掲示が可能です。1日目の12時15分からの休憩が開始しましたら各自掲示をお願いします。休憩時間中など、3密を避け、活発な議論などに利用してください。ポスターボードの寸法は、A0サイズが掲示可能のサイズになります。

(2) 掲示したポスターは最終日の 11 時まで各自、回収してください。

3. 現地参加者のポスター発表参加および聴講について

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ポスター発表時間帯にポスター前に集まっての発表および聴講は禁止します。
- (2) 現地参加者も年会会場内やその他の適切な場所で Zoom 会議システムを使って、ポスター発表およびポスター発表の聴講をお願いします。
- (3) 会場およびその周辺でのざわつきを抑え発表に適した音環境を維持するために、発表および聴講には各自ヘッドセットを使用してください。発表者および聴講者は質疑応答の際には必ずご自身のヘッドセットのマイクをご利用ください。
- (4) 発表の際は不織布マスクの着用をお願いします。
- (5) 会場内は、日本大学無線 LAN システム「cit-visitor」が利用可能です。会場で開示している ID/パスワードの入力でアクセス可能です。